

★『高校生がつくる、未来のまえばし会議～With サステナブル・ブランド・ジャパン～』★

開催日 2024.01.27
ワークショップ (2回) 2023.11～

高校生がつくる、未来のまえばし

参加者募集中
参加費 無料
申込期限 11/10(金)

リアル会議開催場所
共愛学園前橋国際大学

高校生がつくる、未来のまえばし会議
～With サステナブル・ブランド・ジャパン～
前橋市内の高校生がまちづくりやサステナブルな取り組みをテーマに高校生同士で意見交換をし、前橋市および前橋市内の企業に対して提案・発表する探究学習会議です。本取り組みは、デジタルでの意見交換の場と、リアル会議を融合させた新たな取り組みとなります。

サステナブル・ブランド Student Ambassador (SB)
国や職業の垣根を越えて4,000人以上が共通のテーマでディスカッションするサステナブル・ブランド国際会議にて実施されている高校生向けの次世代育成プログラム。さまざまな企業によるサステナビリティへの取り組みを学び、高校生ならではの視点から意見を発表します。

【参加のメリット】

- ①前橋市のまちづくりに参加できる！
- ②企業とコラボレーションできる！
- ③他の高校と交流し、刺激し合える！
- ④「オンラインプラットフォーム」と「リアル会議」を体験できる！
- ⑤さまざまな『非認知能力』を育成できる！
- ⑥『自分の進路』に活かすことができる！



会議の流れ

01

ワークショップの実施

11月～1月27日のリアル会議までに各学校にて2回のワークショップ(リモート又はリアル)を実施する。

ワークショップの内容は...

全体の趣旨を理解 & テーマに関する意見交換

すでに取り組んでいるテーマに対するデジタルツールでの意見交換の方法について

02

リアル会議の開催

各学校の参加者が一堂に会し、各学校で議論した取り組み内容を提案書として集約し、プレゼンする。
高校生がつくる、未来のまえばし会議
～With サステナブル・ブランド・ジャパン～
2024年1月27日(土)10:00～17:00 開催
開催場所:共愛学園前橋国際大学

03

オンラインプラットフォームでの意見交換

それぞれのプレゼン内容に対する評価・賛同・コメントを地域改善意見共有プラットフォーム(めぶくファーム)で幅広く募り、そこでの意見交換をもとに、提案の実現に向けた活動を行う。

参加条件

- 参加申込形態として学校単位、部活単位、個人(学校名必須)
- 高校生であること
- 期間中、継続的に参加できること

参加申込方法

日本旅行の専用サイト内申込フォームよりお申し込みいただけます。
申込フォームはこちら▶



参加費用：無料 申込期限：11月10日(金)



前南は『非認知能力の育成』に取り組んでいる『SAH 指定校』としても前橋市からの期待は高いようです！『コラボできる企業』さんは、『カネコ種苗』さん、『コシダカホールディングス』さん、『JINS ホールディングス』さん、『日本通信』さん、『ヤマト』さん、『群馬銀行』さん、『東和銀行』さん、『しのめ信用金庫』さんなどのようです！お楽しみに！『ひとり』での申し込みも、『4人1組』の申し込みでもよいというお話でした。みなさんの応募をおまちしています！

申し込みはこの『QRコード』から！
11/10(金) 〆切です！

私が過去に勤務した学校では『総合的な探究の時間』において、『街づくり』や『社会問題の解決』への提言を作成するような研究活動を多くの生徒たちがしていました。例えば、『ベシア本社』に対して『フードロス削減アプリの導入の提言』を行ったり、『ザスパ草津』に対して、『浦和レッズサポーターのような熱い応援を県民に促す活動提案』を考えたり、『桐生市』に対して、『シャッター商店街の活用の提言』をしたりと様々です。中には『桐生が岡動物園&遊園地』の集客を上げるための企画を出し、実際に採用され、コラボし、成功を収めた生徒たちもいました。『ただの企画』で終わらず、『実行に移せる』という可能性があることが面白いのだと思います！失敗もあるでしょうが、『企業』の方々と話し合い、試行錯誤を経てたどり着く『過程』をとおり、『感動』や『達成感』『自己有用感』など、かけがえのないことが体験できるはず！将来、『群馬県や前橋市のために働きたい』と考える生徒たちもいるのではないのでしょうか？『前橋市の街づくり』に対し『提案』できるチャンスです！前橋のために『あたらしい価値や魅力』を考えてみませんか？ 文責：星野 亨(教頭)

★校長より★

今号の Journal をみて、そっとポケモンを忍ばせるなんて、教頭先生もやるなと感じてしまった。皆さんは見つかりましたか？よく見てください。右上の方に「ナエトル」が隠れていませんか？さて、前置きはここまでにして本題です。今号は、前橋市としても初の取組である『高校生がつくる、未来のまえばし会議』の紹介です。自分達の生活する町をより豊かにするために、ともに考えませんかという呼びかけです。企業とコラボして前橋市のまちづくりに参加できるなんて、何だか夢のようなワクワク感を感じますね。自分の考えを伝えることができる、多くの人の考えを聞くことができる「オンラインプラットフォーム」や「リアル会議」で、一足先に社会活動を体験できる等々、多くの魅力を感じますね。さあ、勇気を出して、積極的・主体的に行動して、「たくさんの非認知能力、ゲットだぜ！」。

校長 関根 正弘